内容と研究に使わせ ていただく試料・情 報等の項目 お料:【内視鏡検査時に生検させて頂いた消化管組織(食道・胃・十二指腸・空腸・回腸・盲腸・結腸・直腸)】 診療情報等: ・患者基本情報:年齢、性別、飲酒歴、喫煙歴、臨床症状、病歴、併存疾患、常用薬を含む治療歴 ・身体所見:身長、体重 ・血液検査:白血球数、好中球数、好酸球数、好塩基球数、T-lgE、View allergy39: 抗原特異的血清 lgE ・上部、下部、小腸内視鏡所見		2024年0万 Vel.1.C
数多くいます。頻度が少ないため病態に関して不明な点が多く、この研究は好酸球性 消化管疾患の病気の原因や治療効果を明らかにすることを目的としています。 機関の長の実施許可日 ~ 2028年3月 研究協力を お願いしたい方 (対象者) 協力をお願いしたい方 (対象者) 協力をお願いしたい 内容と研究に使わせ ていただく試料・情報等の項目 報等の項目 「農・盲腸・結腸・直腸)」 診療(情報等: ・患者基本情報:年齢、性別、飲酒歴、喫煙歴、臨床症状、病歴、併存疾患、常用薬を含む治療歴 ・身体所見:身長、体重・血液検査:自由球数、好中球数、好酸球数、好塩基球数、T-IgE、View allergy39:抗原特異的血清 IgE ・上部、下部、小腸内視鏡所見 この研究は使わせでいます。 成料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の研究機関の名称 本研究の 利益相反 利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その 指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し視示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対	研究課題名	好酸球性消化管疾患の病態、治療効果についての横断研究
数多くいます。頻度が少ないため病態に関して不明な点が多く、この研究は好酸球性 消化管疾患の病気の原因や治療効果を明らかにすることを目的としています。 研究協力を お願いしたい方 (対象者) 2008年1月~2024年6月9日に大阪市立大学医学部附属病院、大阪公立大学医学部附属病院の消化器内科ならびに MedCity21で、①好酸球性消化管疾患と 診断された方、②上部消化管内視鏡検査の生検組織で好酸球性消化管疾患が否定された方が対象となります。 診療の過程で得られた下配項目を本研究に使用させてください。 試料:【内視鏡検査時に生検させて頂いた消化管組織(食道・胃・十二指腸・空腸・ 同腸・盲腸・結腸・直腸)】 診療情報等: ・患者基本情報:年齢、性別、飲酒歴、喫煙歴、臨床症状、病歴、併存疾患、常用薬を含む治療歴 ・身体所見:身長、体重 ・血液検査:白血球数、好中球数、好酸球数、好塩基球数、T-lgE、View allergy39:抗原特異的血清 lgE ・上部、下部、小腸内視鏡所見 この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科消化器内科学のみで行います。 【研究責任者】田中 史生 「研究責任者】田中 史生 利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その 利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その 相応を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対	研究の意義・目的	
研究協力を		数多くいます。頻度が少ないため病態に関して不明な点が多く、この研究は好酸球性 。
研究協力を お願いしたい方 学医学部附属病院の消化器内科ならびに MedCity21で、①好酸球性消化管疾患と 診断された方、②上部消化管内視鏡検査の生検組織で好酸球性消化管疾患が否定された方が対象となります。 診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。		消化管疾患の病気の原因や治療効果を明らかにすることを目的としています。
お願いしたい方 (対象者) 学医学部附属病院の消化器内科ならびに MedCity21で、①好酸球性消化管疾患と 診断された方、②上部消化管内視鏡検査の生検組織で好酸球性消化管疾患が否定された方が対象となります。 診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 試料: 【内視鏡検査時に生検させて頂いた消化管組織(食道・胃・十二指腸・空腸・ 回腸・盲腸・盲腸・結腸・直腸)】 診療情報等: ・患者基本情報:年齢、性別、飲酒歴、喫煙歴、臨床症状、病歴、併存疾患、常用薬を含む治療歴・身体所見:身長、体重・血液検査:白血球数、好中球数、好酸球数、好塩基球数、T-lgE、View allergy39:抗原特異的血清 lgE・上部、下部、小腸内視鏡所見 この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科消化器内科学のみで行います。 【研究責任者】田中 史生 【研究責任者】田中 史生 「新元を受けて適切に管理します。本研究の利益相反 料益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関連し関示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対	研究を行う期間	機関の長の実施許可日 ~ 2028年3月
診断された方、②上部消化管内視鏡検査の生検組織で好酸球性消化管疾患が否定された方が対象となります。 協力をお願いしたい 診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 試料: 【内視鏡検査時に生検させて頂いた消化管組織(食道・胃・十二指腸・空腸・回腸・盲腸・盲腸・結腸・直腸)】 診療情報等: ・患者基本情報: 年齢、性別、飲酒歴、喫煙歴、臨床症状、病歴、併存疾患、常用薬を含む治療歴・身体所見: 身長、体重・血液検査: 白血球数、好中球数、好酸球数、好塩基球数、T-IgE、View allergy39: 抗原特異的血清 IgE ・上部、下部、小腸内視鏡所見 この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科消化器内科学のみで行います。 【研究責任者】田中 史生 「研究責任者】田中 史生 和益相反 和益相反の状況については研究者等が利益相反マネシメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対	研究協力を	2008年1月~2024年6月 <u>9日に大阪市立大学医学部附属病院、</u> 大阪公立大
協力をお願いしたい 診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。	お願いしたい方	学医学部附属病院の消化器内科ならびに MedCity21で、①好酸球性消化管疾患と
協力をお願いしたい	(対象者)	診断された方、②上部消化管内視鏡検査の生検組織で好酸球性消化管疾患が否定さ
内容と研究に使わせ ていただく試料・情 報等の項目 お談点に使わせ を含む治療歴 ・身体所見: 身長、体重 ・血液検査: 白血球数、好中球数、好酸球数、好塩基球数、T-IgE、View allergy39: 抗原特異的血清 IgE ・上部、下部、小腸内視鏡所見 武料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称 本研究の 利益相反 利益相反 利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し関示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対		れた方が対象となります。
ていただく試料・情報等の項目 お療情報等: ・患者基本情報:年齢、性別、飲酒歴、喫煙歴、臨床症状、病歴、併存疾患、常用薬を含む治療歴 ・身体所見:身長、体重 ・血液検査:白血球数、好中球数、好酸球数、好塩基球数、T-lgE、View allergy39:抗原特異的血清 lgE ・上部、下部、小腸内視鏡所見 ごが管理について 責任を有する者の研究機関の名称 利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究の利益相反 および管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対	協力をお願いしたい	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。
 ・患者基本情報:年齢、性別、飲酒歴、喫煙歴、臨床症状、病歴、併存疾患、常用薬を含む治療歴 ・身体所見:身長、体重 ・血液検査:白血球数、好中球数、好酸球数、好塩基球数、T-lgE、View allergy39:抗原特異的血清 lgE ・上部、下部、小腸内視鏡所見 この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科消化器内科学のみで行います。 【研究責任者】田中 史生 「研究責任者】田中 史生 「研究責任者」田中 史生 「おおれての」 ・利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 ・診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対 	内容と研究に使わせ	試料:【内視鏡検査時に生検させて頂いた消化管組織(食道・胃・十二指腸・空腸・
・患者基本情報:年齢、性別、飲酒歴、喫煙歴、臨床症状、病歴、併存疾患、常用薬を含む治療歴 ・身体所見:身長、体重 ・血液検査:白血球数、好中球数、好酸球数、好塩基球数、T-IgE、View allergy39:抗原特異的血清 IgE ・上部、下部、小腸内視鏡所見 この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科消化器内科学のみで行います。 【研究責任者】田中 史生 本研究の 利益相反 利益相反の状況については研究者等が利益相反マネシメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し関示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対	ていただく試料・情	回腸・盲腸・結腸・直腸)】
を含む治療歴 ・身体所見: 身長、体重 ・血液検査: 白血球数、好中球数、好酸球数、好塩基球数、T-lgE、View allergy39: 抗原特異的血清 lgE ・上部、下部、小腸内視鏡所見	報等の項目	診療情報等:
・身体所見: 身長、体重 ・血液検査: 白血球数、好中球数、好酸球数、好塩基球数、T-lgE、View allergy39: 抗原特異的血清 lgE ・上部、下部、小腸内視鏡所見		• 患者基本情報:年齡、性別、飲酒歷、喫煙歷、臨床症状、病歷、併存疾患、常用薬
・血液検査:白血球数、好中球数、好酸球数、好塩基球数、T-lgE、View allergy39: 抗原特異的血清 lgE ・上部、下部、小腸内視鏡所見 この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科消化器内科学のみで 行います。 【研究責任者】田中 史生 本研究の 利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その 指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対		を含む治療歴
抗原特異的血清 IsE ・上部、下部、小腸内視鏡所見 武料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称 和益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その 指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 砂察情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対		• 身体所見:身長、体重
・上部、下部、小腸内視鏡所見		•血液検査:白血球数、好中球数、好酸球数、好塩基球数、T-lgE、View allergy39;
試料・情報を この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科消化器内科学のみで 行います。 「研究責任者」田中 史生 責任を有する者の 研究機関の名称 利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その 指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対		抗原特異的血清 lgE
利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称		• 上部、下部、小腸内視鏡所見
および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称 和益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その 利益相反 指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 研究に協力を 診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対	試料・情報を	この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科消化器内科学のみで
 責任を有する者の 研究機関の名称 本研究の 利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その 指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 研究に協力を 診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対 	利用する者の範囲	行います。
研究機関の名称	および管理について	【研究責任者】田中 史生
本研究の 利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その 指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対	責任を有する者の	
利益相反 指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。	研究機関の名称	
利益相反 指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。		
本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。	本研究の	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その
研究に協力を 診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対	利益相反	指示を受けて適切に管理します。
		本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
したくない場合 象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受ける	研究に協力を	診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対
	したくない場合	象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受ける
ことはありません。		ことはありません。
連絡先 大阪公立大学医学部附属病院 消化器内科	連絡先	大阪公立大学医学部附属病院 消化器内科
担当者氏名:田中 史生		担当者氏名:田中 史生
電話番号:(06)6645-3811		電話番号:(06)6645-3811
メールアドレス:tanaka.f@omu.ac.jp		メールアドレス:tanaka.f@omu.ac.jp